

国語科学習指導案

単元名「資料の効果についてまとめたことをいかして、伝わりやすい文章を書こう」

教材名「固有種が教えてくれること」「自然環境を守るために」

「【コラム】統計資料の読み方」

〔学指要領：知(2)イ、知(3)オ、思B(1)エ、思C(1)ウ〕

令和〇年〇月〇日(〇) 第5校時 体育館

千代田町立西小学校 5年〇組 指導者 〇〇 〇〇

I 単元の構想

1 単元の目標及び児童の実態

|              | 目 標   | 児童の実態 |
|--------------|---|-------|
| 知識及び技能       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。(2)イ</li> <li>・日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付くことができる。(3)オ</li> </ul>                    |       |
| 思考力、判断力、表現力等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・引用したり、図表やグラフを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。B(1)エ</li> <li>・目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすることができる。C(1)ウ</li> </ul> |       |
| 学びに向かう力、人間性等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して思いや考えを伝え合おうとしている。</li> </ul>  |       |

2 評価規準

|               |   |
|---------------|---|
| 知識・技能         | <ul style="list-style-type: none"> <li>①情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。</li> <li>②日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付いている。</li> </ul>                                      |
| 思考・判断・表現      | <ul style="list-style-type: none"> <li>①「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。</li> <li>②「書くこと」において、引用したり、図表やグラフを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。</li> </ul> |
| 主体的に学習に取り組む態度 | <ul style="list-style-type: none"> <li>①粘り強く文章と図表などを結び付けて読み、学習の見通しをもって、読み取った筆者の工夫を生かして統計資料を用いた意見文を書こうとしている。</li> </ul>  |

3 指導及び評価、ICT活用の計画（全10時間：本時第4時） ※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

| 時  | 学習活動   | 知 | 思 | 態 |
|----|--|---|---|---|
| 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学習の時間での「環境問題」についてまとめた活動を想起し、単元の課題を設定する。（あ）</li> <li>範読を聞き、興味をもったこと・納得したことや疑問を交流した上で、学習計画を立てる。（あ）</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     単元の課題 「固有種が教えてくれること」を読んで学んだ資料の効果的な使い方をいかして、東小の5年生に伝わりやすい文章を書こう。                 </div> |   |   | ① |
| 2  | <ul style="list-style-type: none"> <li>文章構成を捉えて筆者の論の進め方を確認し、要旨をまとめる。</li> </ul>  | ① |   |   |
| 3  | <ul style="list-style-type: none"> <li>資料と文章を読み取りながら要点をまとめる。（い）</li> </ul>   |   | ① |   |
| 4  | <ul style="list-style-type: none"> <li>重要だと考える資料の使い方の効果についてまとめる。（い）</li> </ul>   |   | ① |   |
| 5  | <ul style="list-style-type: none"> <li>資料の使い方の工夫について自分の考えをまとめ、文章の良さについて伝え合う。（あ）</li> </ul>   |   | ① | ① |
| 6  | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分が調べる環境問題にあった統計資料を集め、自分の考えを書く。<br/>(a) (b) (c)</li> </ul>  | ② |   |   |
| 7  | <ul style="list-style-type: none"> <li>「初め・中・終わり」の文章構成で、自分が書くことを整理する。（あ）</li> </ul>  | ② |   |   |
| 8  | <ul style="list-style-type: none"> <li>グラフや表を用いて、構成メモを書く。（a）</li> </ul>  | ① |   |   |
| 9  | <ul style="list-style-type: none"> <li>構成メモを基に、自分の考えを文章に表す。（い）</li> </ul>  |   | ② | ① |
| 他校 | <ul style="list-style-type: none"> <li>東小の5年生に読んでもらい、コメントを記入してもらう。</li> </ul>  |   |   |   |
| 10 | <ul style="list-style-type: none"> <li>東小の5年生のコメントを踏まえて修正し、書き上げた文章を読み合い、よかったところやアドバイスを伝え合う。（い）</li> </ul>  |   | ② |   |

\* 活用する学習支援ソフト等：（あ）まなビューア （い）ロイロノート

\* 活用するコンテンツ等：（a）教科書 p.160、161 の二次元コード （b）環境省 こども環境省  
（c）キッズすたっと

4 言語活動の価値

本単元では、児童が「環境問題」について書いた「資料を用いて考えをまとめた文章」を隣接の東小学校の児童に伝える活動を行う。総合的な学習の時間において、自分の伝えたいことを上手に伝えきれなかった経験を振り返ることで、「書くこと」の学習に対する必要感の高まりや、表現を工夫することの大切さの自覚につなげることができる。さらに、「資料を用いて考えをまとめた文章」を書くという目的意識は、児童自身が日頃から資料を効果的に用いて書くことができているかを振り返ることにつながるとともに、資料を用いた文章である「固有種が教えてくれること」を読む必要感を高めることもできる。そしてそれは、伝えたいことを分かりやすく伝えるための資料の使い方や、論の進め方について考える力を高めることにつながる。

書いた文章を伝える相手として、町内の他校の5年生を設定することにより、相手意識を明確にもつことができる。また、同じ内容を学習する他校の相手と文章を読み合い、似たような問題意識や困難さを抱える相手からのフィードバックを受けることは、自身の文章の書き表し方を問い直す機会となり、引用したり、図表やグラフを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する力を高めることにつながる。

以上のように、単元全体を通して資料を用いて書かれた文章を読んだり、資料を用いて書いたりする活動を連続して行うことは、児童が資料の効果に着目し続けることになり、資料に表された情報と文章に表された情報との関係について理解する力を高めることにつながる。

II 本時の学習（4／10）

1 ねらい 重要だと考える資料とその理由について話し合う活動を通して、文章と図表を結び付けることよさについてまとめることができるようにする。

2 展開

【★ICT活用に関する事項】

| 主な学習活動<br>予想される児童の意識〔S〕  | 主な発問<br>○指導上の留意点<br>◆評価項目（観点）  |
|--|--|
| <p>1 前時の学習を振り返り、学習計画を基に本時のめあてをつかむ。（5分）</p> <p>S：資料5があることで、どのような動物かが分かりやすかったね。</p> <p>S：〇〇さんの言うように、資料があることで、要点をまとめやすくなったと思うな。</p> <p>S：でも、資料3・4がどの文章とつながっているかを考えることは難しかったよ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;めあて&gt;<br/>資料がどのような効果をもたらすことができるのかまとめよう。</p> </div>  | <p>○資料の種類によって効果が違うことに問題意識をもてるように、資料の種類ごとに分類して板書し、違いを問いかける。</p> <p>○本時の学習への必要感を高められるように、めあての達成が今後の自らの学習に与える影響を問いかける。</p> <p>○資料が主張を強めたり、文章を分かりやすくしたりするために用いられるという理解を基に課題解決に取り組めるように、資料を用いるよさに関わる児童の発言を板書する。</p>   |
| <p>2 自分が重要だと考える資料とその理由を話し合う。（35分）</p> <p style="text-align: center;">【★整理】 【★提出・情報共有】</p> <p>S：資料5のように写真があると分かりやすいな。</p> <p>S：〇〇さんの言うように、資料2によって、時代が進むにつれて起こる大陸の変化が、文章だけの時よりも分かりやすくなっているな。そう考えるといくつも重要な資料があるかもしれないな。</p> <p>S：資料6・7のグラフは、面積の減少や捕獲数の減少などの変化を分かりやすく伝えることで、筆者の主張をより強めているから、とても重要だと思うな。</p> <p>S：〇〇さんのワークシートから、資料3・4は、気候的な違いや地形的な変化についての文章とつながっていることが分かったよ。内容をより視覚的に伝わりやすくするために重要だったのだな。</p> | <p>○自分に合った学習方法を選択できるように、個別に学習用具の適切さを問いかける。</p> <p>○理由を具体的にできるように、個々の児童に対して、重要と考える理由を、根拠を挙げて説明するよう促す。</p> <p>○互いにコミュニケーションをとり、資料の効果についての多様な考えに触れられるように、児童間の距離が近付く座席配置とし、必要に応じて考えを伝え合うよう促す。</p> <p>○課題解決に向かい続けられるように、資料の効果について、自分なりに文章と資料を結び付ける印をつけたり、導入で確認した資料のよさを視点に資料の効果をまとめたりしている児童を称賛する。</p> <p>○新たな資料の効果に気付けるように、自分の考えと友達の考えを比較できる欄を設けたワークシートを児童間で共有する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆評価項目（思①）<br/>ワークシートやノートの記述内容から、「自分が重要だと考える資料とその理由を表現しているか」を評価する。</p> </div> |
| <p>3 学習内容の振り返りをする。（5分）</p> <p style="text-align: center;">【★保存・提出】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;振り返り&gt;</p> <p>S：資料6・7のようなグラフは変化を分かりやすくする効果をもっていることが、資料と文章を見比べたり、友達の考えを聞いたりして分かった。また、友だちの考えから資料3・4は変化の説明についてより一目で分かりやすくしていることに気付けた。自分が「環境問題」についての文章を書くときには、グラフなどを用いて、自分の意見がより伝わりやすい文章にしたい。</p> </div>  | <p>○課題の解決状況を自覚できるように、板書した資料の種類を基に、振り返りの視点と書き始めの例を提示する。</p>   |

